



みなみえちぜん



河野町営梅園

発行・編集：公益社団法人 南越前町シルバー人材センター広報委員会
住 所：福井県南条郡南越前町今庄第84号24番地の1
TEL.0778-45-1102 FAX.0778-45-1851

E-mail : minamiechizen@sjc.ne.jp URL : <http://www.sjc.ne.jp/minamiechizen/>

会員の状況 [3月末現在]

総会員数 307名

男性会員 143名

女性会員 164名

「安全は 一声かける ゆとりから」

大雪警報が発令されている1月25日から27日にかけ地区別懇談会を開催いたしました。

開催地区	開催日	参加人数
南条	1月25日	39名
今庄	1月26日	25名
河野	1月27日	19名

今回の懇談会では、作業班の立ち上げや、安全対策を中心を開催いたしました。作業班については特に「草刈班」の育成について話題が集中いたしました。町の耕作放棄地対策の一環として立ち上げる、草刈サポート隊事業とも連動しながら、より効果の上がる方策について意見が出されました。主なものは次のとおりです

◎ 3地区で立ち上げるのか

◎ リーダーはどの様な方がなるのか

◎ 連携はうまくいくのか

◎ 特定の会員に偏らないのか



3回シルバーのつどいを開催いたしました。

前日、実行委員会のメンバーが会場作りに取り組み、楽しい雰囲気の会場が出来上りました。

鳴崎理事長のあいさつの後、レクリエーションで体をほぐし、ミニ運動会を実施。会員相互の楽しい時間を満喫しました。今年新たに取り入れたミニ運動会は実行委員会で種目や、競技方法が検討され、安全で楽しい催事になるよう心がけました。「ざぶとん一枚の関係」競技は男女1組がおなかに座布団を挟んでしつかりと抱きつき、横方向にダッシュして往復するゲームで会員は照れながらも満面の笑みをこぼしていました。

昼食は今庄地区で古くから伝わる「茶飯」をいただきました。この模様は福井新聞にも掲載されました。

2月15日南条保健福祉センターで第2回シルバーのつどいを開催いたしました。

前日、実行委員会のメンバーが会場作りに取り組み、楽しい雰囲気の会場が出来上りました。

鳴崎理事長のあいさつの後、レクリエーションで体をほぐし、ミニ運動会を実施。会員相互の楽しい時間を満喫しました。今年新たに取り入れたミニ運動会は実行委員会で種目や、競技方法が検討され、安全で楽しい催事になるよう心がけました。「ざぶとん一枚の関係」競技は男女1組がおなかに座布団を挟んでしつかりと抱きつき、横方向にダッシュして往復するゲームで会員は照れながらも満面の笑みをこぼしていました。



第2回 シルバーのつどいを開催

安全・就業開拓 合同委員会を開催



3月8日センターでは安全・就業開拓合同委員会を開催し、平成24年度対策を協議いたしました。

安全委員会では、毎月実施している「安全パトロール」の強化や、その結果の活かし方、無事故に向けての会員への告知など多くの意見が交換されました。

○ 安全パトロールの実施

○ 安全講習会の開催

就業開拓事業では、センター事業のPRや会員確保について協議されました。

平成 23 年度 賛助会員

賛助会員としてのご協力を賜りました。

青山観光サービス株式会社	株式会社 未来住建	日本モリマ一株式会社
医療法人山本会	川端屋（川端信雄）	ノースランド株式会社
シルバーケア日野	共栄樹脂株式会社	日野産業株式会社
岩崎善雄（南条蓮生産組合）	坂川建設株式会社南条本店	新越部品株 今庄工場
越前たけふ農業協同組合	鯖波建設株式会社	平三郎金物店
株式会社 国府印刷社	社会福祉法人ほのぼの苑	北栄株式会社
株式会社 サカエ設備	西洋フード	ホクエイメンテナンス(有)
株式会社 坂川組	コンパスクグループ(株)	堀口酒造有限会社
株式会社 高野組	大和建設株式会社	松井保険事務所
株式会社 ダイエイ	テクノス株式会社	有限会社川端文栄堂
株式会社 東信自動車	中日本ハイウェイ	南越前町商工会
株式会社 野崎工務店	メンテナンス北陸	山友建設株式会社
株式会社 ハウスドクター	南条建設工業株式会社	
株式会社 宮川造園	南条木材株式会社	

（五十音順敬称省略）

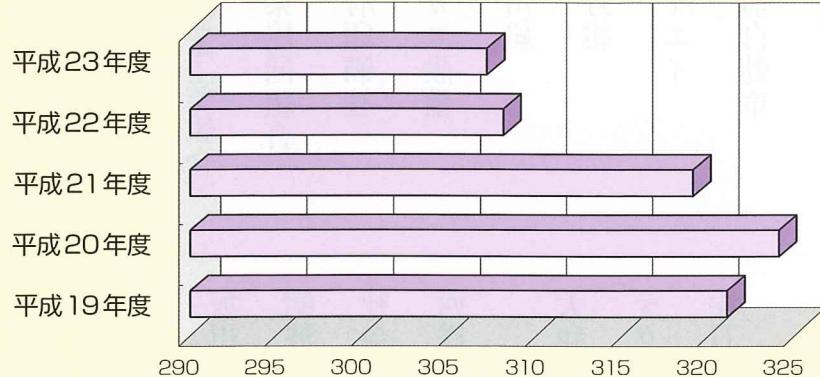
ましましては日頃より当センタ一事業に対し特段のご協力、ご理解を賜り感謝いたしております。少子高齢化が進行する当町では地域の活力を補うためには、どうしても健康な高齢者の活動の場が必要となります。とりわけ過疎化が大きな課題となっていますが、私たちは今住んでいるこの土地を限りなく愛し、豊かな自然と長年培ってきた地域の「絆」を大切にしながらこれからも活動を続けていきます。元気に活動できる支援をいただき、これからも会員 307 名が力と心を合わせ地域に貢献して参ります。ご協力ありがとうございました。

賛助会会員様におかれましては日頃より当センタ一事業に対し特段のご協力、ご理解を賜り感謝いたしております。少子高齢化が進行する当町では地域の活力を補うためには、どうしても健康な高齢者の活動の場が必要となります。とりわけ過疎化が大きな課題となっていますが、私たちは今住んでいるこの土地を限りなく愛し、豊かな自然と長年培ってきた地域の「絆」を大切にしながらこれからも活動を続けていきます。元気に活動できる支援をいただき、これからも会員 307 名が力と心を合わせ地域に貢献して参ります。ご協力ありがとうございました。

事業実績(概要)報告

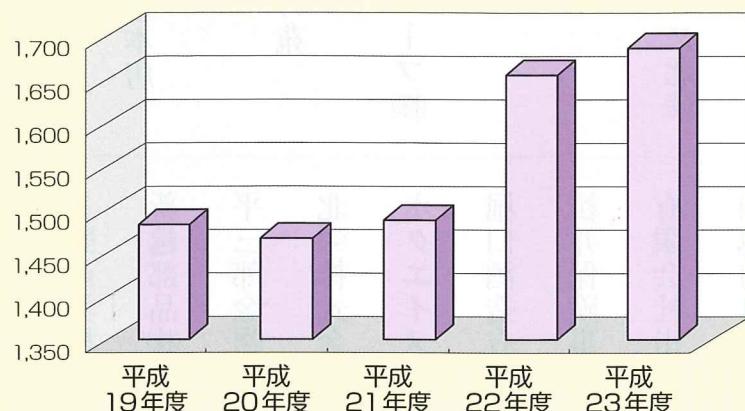
会員の推移 (正会員)

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	321	324	319	308	307



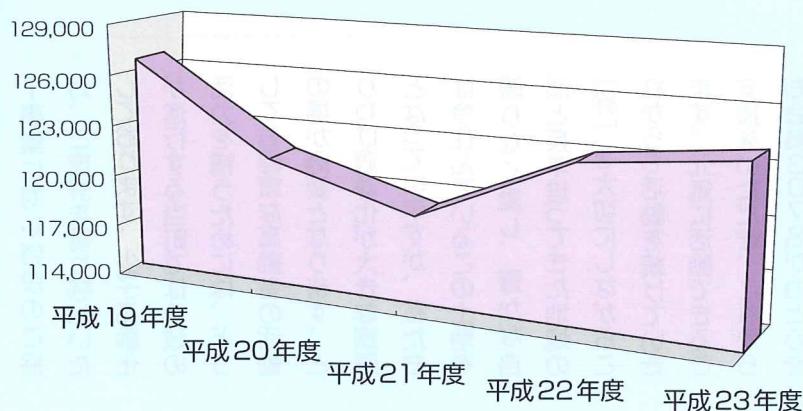
契約件数の 推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	1,486	1,471	1,491	1,661	1,693



契約金額の 推移

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
	126,681	121,476	119,084	122,986	123,956



企画提案型事業

健康教室ハイキング(一乗谷朝倉氏遺跡)

野山は新芽が吹き出し冬眠から覚めはじめた虫たちが動き出しました。わたしたちも4月11日(水)南越前町から飛び出し特別史跡 一乗谷朝倉氏遺跡へと片道約4Kmのハイキングを実施しました。今回は最寄の駅から乗車し目的地に向かいました。

当日は雨……桜は…まだつぼみとちょっと期待はずれではありましたが、さすがみんな元気！

参加者全員完歩いたしました。



お天気が悪くて残念だったけど、説明を聞くと杣山や伊藤氏庭園とちょっと御縁のある朝倉氏遺跡だと知り興味がわきました。また、資料館にも行ってみたいですね。

会員 S



福井県シルバー人材センター連合会長である伊輿会長のご協力により朝倉氏遺跡の説明を聞き、朝倉時代からの道で歴史を感じるハイキングでした。

上野羽根曾踊りの起源は、今から六百年の平家の落武者に始まるという説もあり、確かなものは残されておりません。しかし、上野集落に約二十軒ほどの廃家が数えられ、その殆どの家は、庄家でありました。その廃家の家々の祖靈を慰めるために、羽根曾踊りが生まれたのだとも言われております。

盆踊りは、室町時代以降、念佛をとなえ亡魂に扮する仮装の踊り、俗に謡による手踊りが発達して現在に受け継がれております。

上野羽根曾踊りは、栄泉寺の本堂で読経があり、そのあとお説教が終わると、伝令が走り踊り子たちは、勢揃いの唄である「どどら」を歌い踊りながら、栄泉

寺の境内では、漁り火のような数知れない、ぼんぼりの灯りが墨色の夜の底で、浮き彫りになっていました。

踊り子たちがひとりふたりと集まつて境内いっぱいに広がると、音頭とりの意気のよい歌声があたりに響きわたる、そのとき、踊り子たちの浴衣や花笠の輪がしなやかに舞い始める。それらを遠巻きにしたお年寄りらの家族を気付かう語らいが飛び交う。

上野羽根曾踊りの起源は、今から六百年の平家の落武者に始まるという説もあり、確かなものは残されておりません。しかし、上野集落に約二十軒ほどの廃家が数えられ、その殆どの家は、庄家でありました。その廃家の家々の祖靈を慰めるために、羽根曾踊りが生まれたのだとも言われております。



上野『羽根曾踊り』



(南条のむかしばなしより抜粋)

神帰山光明聖寺の稚児の舞から始まると言われている今庄町羽根曾踊り、書き本「巣水門古事記」による筑前芦屋の「はねそ」、木刀をつけて剣道の打ち、受けの所作が入る兵庫県温泉町丹土のはねそ踊り、鳥取県の牧谷のはねそ、日置き、用瀬町、富山県下新川など数々のはねそ踊りがあります。

寺の境内に入ってきて、輪になつていくということから、宗教的意味が色濃く未孫へ伝えられています。

羽根曾踊りは、伴奏も太鼓もいらず、足の動かし方は平羽根曾一段、三段羽根曾があります。以前は、男踊りと女踊りに別れていましたが、現在は、男女とも男踊りで踊っており、女踊りが踊れるものは、いないとも言われています。

